



2016年12月26日

各 位

会 社 名 神戸発動機株式会社
代表者名 代表取締役社長 清水 道生
 (コード番号：6016、東証第二部)
問合せ先 取締役管理本部長 森山 敬之
 (TEL078-949-0800)

三菱重工船用機械エンジン株式会社の船用ディーゼルエンジン事業の 会社分割による承継に関する覚書締結のお知らせ

当社は、2016年11月10日開催の取締役会決議に基づき、当社、三菱重工業株式会社（以下、「三菱重工」といいます。）及び三菱重工の完全子会社である三菱重工船用機械エンジン株式会社（以下、「MHI-MME」といいます。）との間で、MHI-MME及び当社の船用ディーゼルエンジン事業の事業統合（以下、「本事業統合」といいます。）に向けた具体的検討を進めることに関する基本合意書を締結いたしました。当社は本日開催の取締役会において、本事業統合に際しては、2017年4月1日（予定）を効力発生日として、MHI-MMEの船用ディーゼルエンジン事業（以下、「対象事業」といいます。）を承継する吸収分割（以下「本吸収分割」といいます。）を行うことを前提とする旨を決議し、かかる前提を踏まえて今後協議を進めていくべく、同日付で、当社、三菱重工及びMHI-MMEとの間で覚書（以下、「本覚書」といいます。）を締結いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

1. 本吸収分割の目的

2016年11月10日付公表の、「船用ディーゼルエンジン事業統合に関する基本合意書締結について」でお知らせいたしました通り、三菱重工、MHI-MME及び当社の3社は、三菱重工が独自技術により開発した船舶ディーゼルエンジン（以下、「UEエンジン」といいます。）について、従来からのライセンサー（三菱重工・MHI-MME）/ライセンサー（当社）の関係により、事業面で相互補完を行いつつ、各々が事業の発展に努めてまいりましたが、かかる協業関係を更に深化・発展させることを目的として、具体的にはライセンサー事業（開発・設計・サービス）とライセンサー事業（製造・販売・サービス）を垂直統合することにより、バリューチェーンの上流から下流まで一貫通の業務プロセスを有する船用ディーゼルエンジン専門メーカーとして、機動的かつ柔軟な事業運営体制を確立させることが、UEエンジン事業の持続的成長発展に不可欠であるとの共通認識のもと、本事業統合に向けた具体的検討を進めることに関する基本合意書の締結に至りました。

基本合意書締結以後、3社は、三菱重工の従来と変わらぬ高度な技術支援、MHI-MMEが有するライセンサーとしての高付加価値ビジネスモデル、並びに当社が有する低コストものづくりビジネスモデルの融合を目的とした事業統合により、お客様からのご愛顧を礎に、UEライセンサー各

社との更なる強固な関係を築きつつ、開発から設計・製造・販売・サービスまでを日本で一貫して行うことができる、「日の丸船用ディーゼルエンジン」の伸長発展、更にはグローバルライセンサーとしての飛躍を目指すべく、本事業統合実現に向けて検討と協議を進めてまいりました。

その結果、当社は、本事業統合の方法として本吸収分割を実行することが、当社の企業価値の向上に資するものとの判断に至りましたことから、本覚書を締結いたしました。

本吸収分割の詳細条件につきましては、今後、詳細な検討と協議を進めた上で正式に決定次第、速やかに公表致します。

2. 本吸収分割の要旨

(1) 本吸収分割の日程

本覚書承認取締役会	2016年12月26日（本日）
本覚書締結	2016年12月26日（本日）
臨時株主総会基準日公告日	2016年12月27日
臨時株主総会基準日	2017年1月11日
吸収分割契約承認取締役会（当社、MHI-MME）	2017年2月上旬（予定）
吸収分割契約の締結	2017年2月上旬（予定）
吸収分割契約承認臨時株主総会（当社）	2017年2月下旬（予定）
吸収分割契約承認臨時株主総会（MHI-MME）	2017年2月下旬（予定）
吸収分割効力発生日	2017年4月1日（予定）
金銭交付日	2017年4月1日（予定）

(2) 本吸収分割の方式

当社を吸収分割承継会社とし、MHI-MMEを吸収分割会社とする吸収分割です。

(3) 本吸収分割により交付される対価の種類・総額等

当社は本吸収分割に係る対価として現金を交付する予定です。但し、その金額につきましては、デューデリジェンスの結果並びに三菱重工、MHI-MME及び当社との間の協議の結果等を踏まえ、決定いたします。

(4) 本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 本吸収分割により増減する資本金

当社は本吸収分割に係る対価として現金を交付する予定のため、本吸収分割による資本金の増減は発生しない予定です。

(6) 承継会社が承継する権利義務

対象事業に関する資産、負債、ライセンス、契約その他の権利義務の重要な部分、及び対象事業に従事する従業員の承継を予定しておりますが、その詳細につきましては、本吸収分割に係る吸収分割契約締結までに、三菱重工、MHI-MME及び当社との間の協議の結果等を踏まえ、協議の上で決定いたします。

(7) 債務履行の見込み

本吸収分割後の当社による債務履行の見込みについては、本日時点において特段の問題はないと判断しておりますが、今後、本吸収分割により承継する権利義務の詳細が決定された後、速やかにお知らせいたします。

3. 本吸収分割に係る割当て内容の根拠等

(1) 割当ての内容の根拠及び理由

当社は本吸収分割に係る対価として現金を交付する予定です。但し、その金額につきましては、デューディリジェンスの結果並びに三菱重工、MHI-MME 及び当社との協議の結果等を踏まえ、決定いたします。

(2) 算定に関する事項

当社は本吸収分割に係る対価として現金を交付する予定です。但し、その金額につきましては、デューディリジェンスの結果並びに三菱重工、MHI-MME 及び当社との協議の結果等を踏まえ、決定いたします。

(3) 上場廃止となる見込み及びその事由

本吸収分割において、上場廃止となる見込み及びその事由については、本日時点において該当事項はないと判断しておりますが、今後、詳細検討を進めた上で、確定次第速やかにお知らせいたします。

4. 本吸収分割の当事会社の概要

(2016年3月31日現在)

	吸収分割承継会社	吸収分割会社
(1) 名称	神戸発動機株式会社	三菱重工船用機械エンジン株式会社
(2) 所在地	兵庫県明石市二見町南二見1番地	長崎県長崎市飽の浦町1番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 清水 道生	代表取締役社長 相馬 和夫
(4) 事業内容	ディーゼル機関（船用主機関）の製造・修理・販売	船用機械及びエンジンの開発・設計・販売・アフターサービス、及びライセンス業務
(5) 資本金	2,215百万円	1,000百万円
(6) 設立年月日	大正9年6月	昭和52年10月
(7) 発行済株式数	28,000,000株	5,000株
(8) 決算期	3月末	3月末
(9) 従業員数	166人（個別）	266人（個別）
(10) 主要取引先	株式会社カナックス	三菱重工業株式会社

	三菱重工船用機械エンジン 株式会社 今治造船株式会社	株式会社名村造船所 今治造船株式会社 現代重工業株式会社 ヤンマー株式会社				
(11) 大株主及び持株 比率	三菱重工船用機械エンジン 株式会社 33.00% 株式会社シーケービー 5.68% 三井物産株式会社 5.39%	三菱重工業株式会社 100%				
(12) 当事会社間の関係						
資本関係	MHI-MME は当社の普通株式 9,240,000 株 (33.00%) を保有しております。					
人的関係	MHI-MME の従業員 1 名が当社の取締役を兼務しております。					
取引関係	当社と MHI-MME は、三菱UEディーゼル機関の製造・販売に関する技術提携契約、製品等の販売・部品の購入や請負工事等の取引があります。					
関連当事者への 該当状況	当社は MHI-MME の関連会社に該当します。					
(13) 最近3年間の経営成績及び財政状態						
決算期	神戸発動機株式会社			三菱重工船用機械エンジン 株式会社		
	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期
純資産	6,900	4,813	4,848	6,388	7,376	9,509
総資産	15,075	14,485	11,703	31,778	30,575	28,119
1株当たり純資産(円)	246.79	172.17	173.40	1,277,518	1,475,120	1,901,704
売上高	8,597	11,829	11,129	21,118	53,110	53,030
営業利益又は 営業損失(△)	△1,091	△2,022	24	△296	3,222	4,285
経常利益又は 経常損失(△)	△1,089	△2,002	11	△403	3,342	3,427
当期純利益又は 当期純損失(△)	△1,085	△2,109	77	△362	978	2,139
1株当たり当期純利又 は当期純損失金額(円)	△38.82	△75.45	2.77	△72,463	195,625	427,719
1株当たり配当 (円)	—	—	1.00	—	—	—

(単位：百万円。特記しているものを除く)

5. 承継する事業部門の概要

対象事業に関する資産、負債、ライセンス、契約その他の権利義務の重要な部分、及び対象事業に従事する従業員の承継を予定しておりますが、詳細は確定しておりません。詳細につきましては、本吸収分割に係る吸収分割契約書締結までに、協議の上で決定いたします。

6. 本吸収分割後の吸収分割承継会社の状況

商号、所在地、代表者、事業内容、資本金、決算期に変更はありません。

7. 会計処理の概要

本吸収分割に関する会計処理の概要につきましては、確定次第速やかにお知らせいたします。

8. 今後の見通し

本吸収分割が当社業績へ与える影響につきましては、確定次第速やかにお知らせいたします。

9. その他

本吸収分割においては、出資関係・人的関係において利益相反のおそれが存在することから、当社は、利益相反を回避する為の措置を講じたうえで、吸収分割契約を締結する予定です。

なお、当社取締役の川島健氏は、MHI-MMEの事業部長を兼務しているため、利益相反回避の観点から、本覚書の締結に係る意思決定には参加しておりません。

以上

(参考) 当期業績予想 (2016年11月10日公表分) 及び前期実績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (2017年3月期)	9,840百万円	70百万円	60百万円	50百万円
前期実績 (2016年3月期)	11,129百万円	24百万円	11百万円	77百万円